

## 鈴木悦朗 職業奉仕委員長挨拶

皆さんこんにちは。今年度職業奉仕委員長を拝命いたしました。他のクラブでは直前会長ということで一年間委員長を務めるところは少ないのですが、松戸北クラブでは直前会長が職業奉仕委員長を務めることになっております。副委員長にゴルフの上手な中原会員、委員に坂田長作会員、山本稔司会員の計4名のメンバーで職業奉仕委員会を運営していきたいと思えます。一年間どうぞよろしくお願い致します。

ご高承のように、ロータリークラブが他の奉仕団体と異なる最も大きな特徴は「職業奉仕」という概念を持っていることです。ロータリークラブは、企業経営者、専門職といった職業人の集まりです。会員は、それぞれの業界を代表してクラブに入会し、会員候補者は、その時点で既にその職業において高い見識と業績を積み上げてきています。そういった人々が集まって切磋琢磨し、人的管理や知識や製品・サービスの品質管理、顧客満足、従業員やその家族に対する責任、社会に対する責任など自らの企業や専門職に関するそれぞれの社訓や思いを、例会をはじめとするさまざまな会合ならびに奉仕活動を通してお互いに学び合い、さらに職業倫理の向上に努めるというのが、職業奉仕の基本です。「四つのテスト」は、ハーバート・テラーというアメリカのロータリアンが、ある企業の再建を引き受けたと彼は、これによって見事にその企業の再建を果たしました。それ以来、ロータリアンたちに職業倫理の指針として広く愛用されていますが、これも会員同士が語り合う中で、クラブを超えて、それはいいということで採用されたものです。きに考えた企業の倫理的指針です。

とはいえ、職業奉仕という概念の理解は、多様な意見を認めるロータリーの精神の中で、間違った解釈がなされたりしましたが、一昨年度のガバナーの織田吉郎氏は、「職業奉仕はロータリーという樹の幹であり、他の4大奉仕部門は枝であり、我々ロータリアンが大きな誇りとすべきもの」といわれ、昨年度の山田ガバナー、今年度の得居ガバナーに踏襲されてきています。

地区では、今まで幕張のホテルで地区内83クラブの職業奉仕委員長、ロータリー情報委員長を集め、職業奉仕セミナーを開催してきておりましたが、今年度は、「職業奉仕とはロータリーを語り合うこと」として2分区分合同で少人数フォーラム形式で開催することになりました。第12分区分と第13分区分は8月9日に流山で開催されます。

長島会長も秋ぐらいになったら例会をクラブフォーラム形式で行い、「職業奉仕」、「ロータリーとは何か」について語り合う必要性があるといっております。決定しだいお知らせいたしますので、皆様ご協力をお願いいたします。

活動計画書に掲載している活動内容は、「①職業奉仕月間に内部および外部に卓話者を依頼する。②職業奉仕の理念を徹底するためにスライドを用いた「研修」を実施する。③地元中学生等の「職場体験学習」を支援・協力する。」です。一年間ご協力をよろしくお願いいたします。

## 今週のニコニコBOX

## 吉田俊一会員

長島・高橋年度順調にスタートおめでとうございます。  
孫が第36回全日本少年サッカー県大会で優勝し 全国大会出場します。全国大会は7月30日より静岡で行ないます。応援 お願い致します。(柏レイソルU12)

## 児山守治会員

今の時期、食中毒に注意しましょう ここで一句  
☆白餅 虫取り疲れ 昼寝顔 子供が虫取りに興じて疲れはて昼寝をしている様子の一

国際ロータリー代2790地区代12分区分

## 松戸北ロータリークラブ



## 四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
- 1・真実かどうか
  - 2・みんなに公平か
  - 3・好意と友情を深めるか
  - 4・みんなのためになるかどうか

## 第1926回 例会 2012年 7月17日(火)

- |                |       |  |
|----------------|-------|--|
| ■国際ロータリー会長     | 田中 作治 | ■例会日 - 毎週火曜日12:30より (第1例会18:30)                  |
| ■第2790地区ガバナー   | 得居 仁  | ■例会場 - 松戸市根木内249-7 北小金ボウル1F                      |
| ■第12分区分ガバナー補佐  | 川上 伸夫 | ■事務所 - 松戸市根木内249-7 榊山安内                          |
| ■松戸北ロータリークラブ会長 | 長島 正巳 | ■TEL/FAX- 047-344-5696 / 047-344-5696            |
| ■松戸北ロータリークラブ幹事 | 高橋 一彦 | ■Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp |

## 会長挨拶 長島正巳

早朝より、草取り・蔓かえしご苦労さでした。今年も、とっても美味しいお芋が沢山取れると思います。また、子供さん達の笑顔が見られる日が楽しみです。さて今週は、職業奉仕委員会と社会奉仕委員会の今年度事業計画を各委員長より発表して頂きますが、両委員会とも、奉仕活動としては永遠の課題を秘めた委員会である事は間違えありません。特に職業奉仕に関しては、なかなか分かり難い奉仕活動であり、様々な意見が毎回交わされその年度毎の指導者の意見が大きく影響している気がします。職業奉仕の本質は何か、明確に答えの無い大変難しい委員会であると思います。日々私達が行っている職業を成功させる事で、社会にどれだけ貢献出来るか、それが基本的な職業奉仕ではないでしょうか？今年度は、クラブフォーラムを何度か開催する予定になっています。一度は、5代奉仕について、フォーラムを持ちたいと考えております。

## 松戸北R.C40周年記念事業 実行委員会：小林 弘 委員長

いよいよ新年（長島・高橋）度がスタート致しました。ご案内の通り今年度は、松戸北ロータリークラブに於いて一大イベントとも言えるべきクラブ40周年の年に当たります。今年1月に入って理事会の承認を得て周年行事を行う為の実行委員会を設立し、各委員会毎に会議を重ね、企画立案しながら各委員会の委員長・副委員長のご協力のもと、ほぼ大筋で記念事業内容及び式典の式次第、予算の決定を見る事が出来ましたので、会員の皆様にご報告を申し上げますと共に、今後のご協力、ご支援をし且つ先日会員の奥様方にご案内致しましたが、全会員と会員の奥様の出席をお願い申し上げます。この例をお借りするならば私はクラブ奉仕はオイルだと思っております。さまざまな活動をする当クラブのエンジンが円滑に稼働するためのオイルに徹しようと思っております。

先週の水曜日で東日本大震災から1年4ヶ月が経ちました。ここ2790地区、私達の千葉県に於ける24年7月3日現在の被害状況が公表されました。人的被害として20名の方が亡くなり、未だ2名の方が行方不明のままです。負傷者は重傷26名・軽傷226名すべての人的被害を合わせると252名の方が被害を受けています。また、建物の被害も多く、全壊が798戸・半壊10,004戸・全焼・半焼合わせて15戸・床上浸水は157戸・床下浸水は725戸・一部損壊は51,570戸・非住家は660戸すべて合わせると63,938戸・道路の損壊は2,343箇所・山崩れ55箇所・鉄軌道は1箇所と被害を受けています。東北地方の被害に比べれば比較にならない数値と思いますが、私達の周りだけでもこれだけの大きな被害を受け各地での復興に日々励んでいる方がに何が出来るのか？まだまだ、復興には時間と費用が掛るものと思っております。これからも、社会奉仕委員会の復興支援は元より、来週発表して頂ける、新世代奉仕委員会の協力も仰ぎクラブとして、出来るだけの

そして私のもっとうである行動力だけは今だに健在でございますので、大いに活用していただき、お役にたてればと思っております。この一年長島高橋一彦年度が有意義かつ円滑に運営されます様、皆様のご理解とご協力をお願いする次第でございます。甚だ簡単ではございますがクラブ奉仕委員長就任のご挨拶とさせていただきます。

《内容》  
日 時：平成24年11月17日（土）  
会 場：生得大学生涯学習社会貢献センター  
予 算：総額370万円

- ・記念事業
  - R1財団30万
  - ②米山奨学金30万
  - 松戸市 車椅子（子供用）10台50万
  - 東日本大震災 50万
- 記念講演 大竹美喜 氏（アフラック最高顧問）

## 幹事報告 高橋一彦

- ①本日は各クラブ、ロータリー事務所から連絡は御座いません。
- ②経費削減の為、名刺は書く委員長の方のみの配布となります。
- ③「例会会場のアンケート」未提出の方は事務局又は幹事までご回答よりしくお願い致します。

## 渡辺敏弘 社会奉仕委員長挨拶

今年度の社会奉仕委員長を仰せ付かった渡辺と申します。副委員長として高崎会員、委員に高橋 清会員、家田会員、吉野会員、正司会員、という6人構成です。奉仕の第三部門である社会奉仕はクラブの所在地域または行政区域内の人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながらクラブとしてロータリアンとして行なう様々な奉仕活動であります。さて、社会奉仕に触れるとき、社会奉仕に関する1923年の声明いわゆる決議23-34を抜きには語る事ができません。手続要覧114頁にありますが、概略しますと次のようになると思われます。先ず「ロータリーにおいて社会奉仕はロータリアンのすべてが、その個人生活、事業生活に奉仕の理想を適用することを奨励育成することである」とうたっています。決議23-34の第一項にはロータリーの奉仕の理念が説かれています。「ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務および、これに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕『超我の奉仕』の哲学であり、これは「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである」と。第二項にはロータリークラブの役割が ①奉仕の理論を団体で学ぶこと ②奉仕の実践例を団体で示すこと ③奉仕活動の実践を個人で行なうこと ④ロータリーの奉仕理念と実践を一般の人に受け入れてもらうこと。第三項には国際ロータリーの役割が奉仕理念の育成と普及・クラブの拡大・援助・管理と情報伝達およびクラブ運営と社会奉仕活動の標準化。第四項にはロータリー運動は単なる理念の提唱ではなく、実践哲学、奉仕する者は行動しなければなりません。第五項にはクラブの自治権、クラブが地域社会に適した奉仕活動を選ぶ、絶対的権限を持っています。但しロータリーの綱領に反したり、クラブの存続を危うくするような活動を禁止しています。第六項には社会奉仕実践の指針として、他と重複する奉仕活動の禁止(大規模活動の制約、宣伝目的の活動の禁止)。奉仕活動の原則は個人奉仕であり、クラブが行なう活動はサンプルに過ぎないとあります。

この決議の重要性、必要性について、数年来ガバナー方針の下、地区社会奉仕委員長も執拗に言及しております。この決議文がロータリーの根幹であり、理論的支柱であり、時代が移り人が変わっても初期ロータリーより今日に至るまでまた将来も一貫して不変の所と思えます。「ロータリーとは」人生の哲学の事を言う、自己のために益せんとする欲望と、他人の為に犠牲を惜しまないという奉仕の心、この相克を調和させることを内容とするものである。この哲学は奉仕『超我の奉仕』の哲学であり、これは「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである」と。第二項にはロータリークラブの役割が ①奉仕の理論を団体で学ぶこと ②奉仕の実践例を団体で示すこと ③奉仕活動の実践を個人で行なうこと ④ロータリーの奉仕理念と実践を一般の人に受け入れてもらうこと。第三項には国際ロータリーの役割が奉仕理念の育成と普及・クラブの拡大・援助・管理と情報伝達およびクラブ運営と社会奉仕活動の標準化。第四項にはロータリー運動は単なる理念の提唱ではなく、実践哲学、奉仕する者は行動しなければなりません。第五項にはクラブの自治権、クラブが地域社会に適した奉仕活動を選ぶ、絶対的権限を持っています。但しロータリーの綱領に反したり、クラブの存続を危うくするような活動を禁止しています。第六項には社会奉仕実践の指針として、他と重複する奉仕活動の禁止(大規模活動の制約、宣伝目的の活動の禁止)。奉仕活動の原則は個人奉仕であり、クラブが行なう活動はサンプルに過ぎないとあります。

この決議の重要性、必要性について、数年来ガバナー方針の下、地区社会奉仕委員長も執拗に言及しております。この決議文がロータリーの根幹であり、理論的支柱であり、時代が移り人が変わっても初期ロータリーより今日に至るまでまた将来も一貫して不変の所と思えます。「ロータリーとは」人生の哲学の事を言う、自己のために益せんとする欲望と、他人の為に犠牲を惜しまないという奉仕の心、この相克を調和させることを内容とするものである。